

あさひむら **議会だより**

2017.10.31



『上には何が…?』

「人間はずっと前進向上を続けて、便利・快適な生活を求めてきたんだ。迷わずに、それが良い事だと信じて、ひたすら努力してきた。この一段上の高見にはどんな世界が広がっているのか?」

——でも今のぼくには降りる方がむずかしいんだ!」

写真提供：スキャンナおばさん

表紙写真募集中!

詳しくはホームページ または 議会事務局 Tel.99-2001へどうぞ



目次

- 9月定例議会決議事項の概要…………… 2
- 平成28年度決算審査報告…………… 4
- 総務産業・社会文教常任委員会報告…………… 5
- 東筑摩郡議員大会報告
- ゲストハウス地区懇談会報告…………… 6
- 松本地域正副議長懇話会報告
- 一般質問 ここが知りたい…………… 7~11
- 各活動報告 東筑摩郡議員交流会 / 朝日村山形村議員研修会 …… 11
- 町村議員研修会 / 議員草刈ボランティア
- 議会活動日誌 / 村民の声 / 編集後記 …… 12

「議会だより」第26号 発行日 / 2017年10月31日

発行 / 朝日村議会 〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村大字小野沢296-5 TEL 0263-99-2001(代) FAX 0263-99-2745

印刷 / 川越印刷株式会社

Eメール gikai@vill.asahi.nagano.jp

議会の議決事項の概要

議案審議の焦点

～ご意見・要望は下記議会事務局まで～
E-mail gikai@vill.asahi.nagano.jp

平成29年朝日村議会9月定例会が、平成29年9月7日より9月20日まで開かれました(14日間)。

今定例会の議案は、条例1件、規約1件、決算7件、予算4件、指定管理1件、意見書5件の計19件でした。

平成29年朝日村議会

9月定例会

(平成29年9月)

◆議案第38号

○朝日村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

(全員賛成可決)

◆議案第39号

○松本広域連合の処理する事務の変更及び規約の変更について

(全員賛成可決)

◆議案第40号

○平成28年度朝日村一般会計歳入歳出決算認定について

歳入36億2,700万円歳出34億6,010万円繰越財源を除いた実質収支は1億6,110万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第41号

○平成28年度朝日村国民健康保険特別会計歳入歳出の認定について

歳入6億3,747万円歳出6億473万円実質収支は3,273万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第42号

○平成28年度朝日村介護保険特別会計歳入歳出の認定について

歳入4億6,618万円歳出4億5,611万円実質収支は1,006万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第43号

○平成28年度朝日村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

歳入4,912万円歳出4,903万円実質収支9万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第44号

○平成28年度朝日村簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について

歳入1億8,438万円歳出1億7,584万円実質収支は

854万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第45号

○平成28年度朝日村下水道特別会計歳入歳出決算認定について

歳入4億5,352万円歳出4億4,231万円実質収支は763万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第46号

○平成28年度あさひプライムスキー場事業特別会計歳入歳出決算認定について

歳入4,170万円歳出4,162万円実質収支は9万円の黒字となった。

(全員賛成可決)

◆議案第47号

○平成29年度朝日村一般会計補正予算(第2号)について

歳入歳出にそれぞれ1億9,653万円を追加し歳入歳出の予算総額をそれぞれ42億9,784万円とする。

歳出の主なものは新庁舎建設費の追加(工事費・備品代等)で1億3,568万円・防災行政無線事業費1,206万円・地方創生事業1,000万円

(針尾加工所備品代) 新規プレミアム付商品券発行分 450万円等

(全員賛成可決)

◆議案第48号

○平成29年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれの487万円を追加し歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ5億7,761万円とする。

(全員賛成可決)

◆議案第49号

○平成29年度朝日村介護保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ762万円を追加して歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億341万円とする。

(全員賛成可決)

◆議案第50号

○平成29年度朝日村下水道特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ450万円を追加し歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億1,836万円とする。

(全員賛成可決)

◆追加議案事件

◆議案第51号

○指定管理者の指定について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第6項の規定に基づき指定管理者の指定につき次のとおり議会の議決を求める。

1. 指定管理者管理を行わせる施設の名称 針尾加工所
2. 団体名(朝日果樹クラブ) 代表者名 小林良樹氏
3. 指定の期間平成29年10月1日から平成34年3月31日まで

(全員賛成可決)

◆議案第4号

○道路整備事業に係る国の財政上の特別処置に関する法律による補助率等の高上げ措置の継続に関する意見書について

◆議案第5号

○軽油取引税の課税免除措置の継続を求める意見書について

◆議案第6号

○「全国森林環境税」の創設に関する意見書について

◆議案第7号

○国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書について

◆議案第8号

○私立高校への公費助成に関する意見書について

議案第4号から第8号までいずれも全員賛成可決でした。

◆議員派遣について

次のとおり議員を派遣する。

(全議員)

◆議会行政視察(名古屋市及び南木曾町)

税関の業務概要・輸入青果物の実態及び土石流災害復旧状況を調査し村政に資する事を目的とし視察を行う。

◆閉会中の継続審査及び調査の申し出について

●事件

●議会運営委員会

①議会運営委員会の所管事務に関する事件

②議長の諮問に関する事件

●総務産業常任委員会

①総務産業常任委員会の所管事務に関する事件

●社会文教常任委員会

①社会文教常任委員会の所管事務に関する事件

●期限

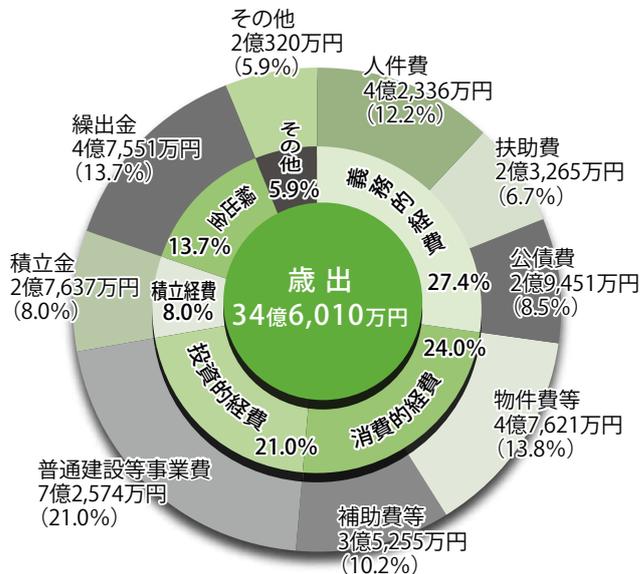
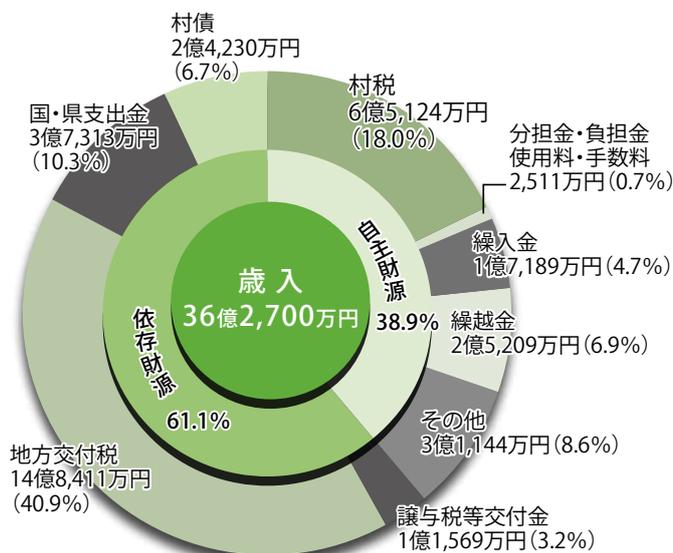
●次期定例会開催まで



平成28年度
朝日村一般会計決算

34億6,010万円

1億6,110万円の黒字決算



* 自主財源とは…村税・分担金及び負担金・手数料及び使用料・繰入金・繰越金等 1,411,779千円 (38.9%)
* 依存財源とは…譲与税等交付金・地方交付税・国県支出金・村債等 2,215,221千円 (61.1%)

決算は予算を執行した結果、どの様な成果を挙げたかを示す成果報告書である。9月議会は歳入歳出決算を審査して認定に関する議決をするという特徴がある。決算審査はややもすれば執行済みのものとして軽んじられる傾向にあるが、議会が決定した予算が適切に執行されたか審査し、その結果行政効果を評価するという極めて重要な意味がある。更に審査結果は翌年度の予算編成や行政執行に活かされ、行財政運営の改善に役立てるといふ重要な意義が決算認定にある。こうした視点に立ち、決算審査のポイントを以下に示す。

〈歳入〉

自主財源は歳入全体の38.9%を占めた。村税は自主財源(14億1,178万円)の46%を占め、村の最も重要な基幹財源となっており、公平課税が大原則である。H28年は過去10年で最も多い税収(6億5,124万円)となり徴収率も最高(99.6%)となった。特に徴収率においては、長野県下で7位(H28)となり、他の上位の村の人口は1,000人位と少なく、人口規模から見ても十分評価できる状況にある。尚H28年度は太陽光発電10KW以上の個人を新たに課税対象とする等、自主財源確保に努めた事も評価に値する。

〈歳出〉

投資的経費(7億2,574万円)が歳出全体の21%を占めたのは新役場庁舎建設事業(2億9,174万円)と道路整備事業(2億6,579万円)が主なものでH26年より投資的経費は増加傾向にある。この経費は政策的経費とも言われ注視する必要がある。但し財源(基金・国県補助金・公債費等)との関係もあるので、村の長期財政計画と照らして村民益にかなうものか総合的に判断する事が重要である。

〈まとめ〉

- 全員協議会では決算審査にあたり、次の事を行政と確認した。尚財政指標については村の広報が発行される為、重複をさける。
- ①当初予算は適切な積算根拠に基づく計上と、年度末における不用額の精査をする。(実質収支比率が基準値より高く、その原因は不用額にあった。)
 - ②公共施設管理計画(H28年策定)に基づく個別計画はH30年より取り組む。
 - ③新たな介護保険制度開始(H28年)により、今日は社会福祉協議会との連携で一般介護予防の充実を図る。又、生活支援の為の協議体を10月から正式に立ち上げ、地域に於けるニーズの把握を的確につかむ。
 - ④簡易水道・下水道特別会計については長期的な施設の維持更新の為、経営戦略を策定(H28年)。今後は、投資・財政計画をつくり持続可能な事業経営に努める。

総務産業常任委員会報告

今定例会には陳情2件、発議1件を提案し採択となりました。

陳情1件は、免税軽油制度の継続を求めらるるものです。これはスキー場産業や農業における作業機械に使用する軽油の免税制度であり継続が必要であるとの見地からです。

陳情2件は、全国森林環境税の創設に関するものです。これは将来に亘り国土を保全

し持続的な森林づくりを可能とする為の税財源とするものです。

発議1件は、現在道路整備事業は国からの補助で賄われていますが、特別措置の法律により補助率のかさ上げがされています。今年度までの時限措置であり継続を求めるものです。

(委員長 小林 弘幸)

社会文教常任委員会報告

委員会は去る9月12日に開催し請願第2号「国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める請願書」については慎重に審査した結果、全会一致で「採択」です。

審査の主な経過を申し上げますと、2011年衆参両院で全会一致で義務標準法が改正され義務教育水準の維持向上を目指すことと定めたにも関わらず、国費での35人学級がまだまだ実現していないのが現状で、都道府県や市町村がその負担を余儀なくされています。早期に国の負担における適正な教員配置などの改善が必要である、教育予算の増額については、現状教育予算の水準は先進国では最低レベルで増額してOECD諸国の平均並み増額が必要との認識からこの請願を全会

一致で採択と致しました。

陳情第5号「私立高校に対する公費助成を願う陳情書」につきましても、慎重審査の結果「採択」と成りました。

審査の主な経過を申し上げますと私立高校は生徒の個性を育て学習・文化活動・スポーツなどで成果を上げており私立高校の果たす役割は多様かつ重要と考えております。しかしながら私立高校は公立高校に比べ授業料、学納金が高額であることから、保護者の費用負担が大きくなっています。

このことから、助成の継続が必要と考え、この陳情を全会一致で採択と致しました。

(委員長 林 邦宏)

東筑議員大会開かれる

去る八月二十九日、生坂村やまなみ荘に於いて東筑議員大会が開催されました。

朝日・山形・生坂・麻績・筑北の五村の議員が一同に会し、県議や生坂村長、他村長や関係者の参加のもと、各村の主路道路の前年度の要望についての進捗状況と今大会の新たな要求・要望をそれぞれの自治体議員の代表が、強く訴えました。当村では小林議員が中組パイパスの早期完成の為、一層の力を入れてほしいと強く訴えました。それぞれ全会一致で採択されました。大会の後、長野県立歴史館の青木隆幸先生が「長野県誕生秘話」についての講演がありました。筑摩県は今の岐阜の高山にまで及んでいたとか、伊那県の栄光と悲惨とか中野県の誕生とか、今の長野県の各地域の歴史を先生は熱弁をふるって語ってもらいました。今の長野県は苦難の末に生まれたという事がわかりました。議員大会も、青木先生の講演会も大変中身の濃い内容で、有意義な大会となりました。

(齋藤勝則)



(議員大会会場)

御馬越ゲストハウスに関する懇談会報告

(御馬越地区)

去る7月30日の日曜日午後7時より、御馬越地区常会開催前に時間を頂き、地区の皆さんと総務産業委員との懇談会を持ちました。御馬越地区で計画が進んでいたゲストハウス建設に関し、議会として現計画を再考する様申し入れをした旨の説明をし、地区の方々からの意見をお聞きしました。

再考の申し入れをした主な理由として、①敷地が狭く自然の田舎暮らしの体験が出来ない②すぐ道路に面し交通事故の懸念がある③土砂災害

特別警戒区域であり災害リスクがある④擁壁の設置等費用が約倍の5,500万円になる。これらから議会として村民の皆さんに納得いく説明が出来ない事をお話ししました。

又、地区の皆さんからは、財源はあるのか、その他に候補地はあるのか、今の物件は専門家から見ても良かったのか、議会として現場を見たのか等ご意見を頂き、概ね議会としての考え方を理解して頂きました。

(総務産業委員長 小林弘幸)



(御馬越地区での懇談会)

ゲストハウス

行政視察報告



(安曇野市のゲストハウス)

7月2日・12日にゲストハウスの視察をしました。2日は大町にある標高680m、北アルプスを臨む景観で、すごく気持ちの良い森の中にあるシャンティクティというハウスで、回りは無農薬・無消毒で栽培している広い野菜畑もありオーナーの白井さんは奥さんと2人で立ち上げ経営されている。12日は三郷小倉にある出会いと体験の農家民宿地球宿を視察し、古民家農家を仲間と自分達の手で改修し、畑も広く農業体験も出来、いずれもやる気があり、仲間と自分の力でやってゆくの、成功の秘訣かなと感じた所です。

(上條俊策)

松本地域正副議長

懇話会 参加報告

8月21日(月) 第39回松本地域正副議長懇話会が開催されました。

この懇話会は生活圏域の広域化に伴って、周辺市村が連携して、住民福祉の向上と地域一帯の均衡ある発展を期するべく意見交換の場として3市(松本、塩尻、安曇野市)5村(麻績、生坂、山形、朝日、筑北村)の議会で毎年1回開催されている会です。

今回は筑北村議会が幹事でありましたので、筑北村特定地区公園整備事業の現場視察を行い、「西条温泉」とくらにて意見交換会を実施いたしました。

(議長 清沢正毅)



(懇話会会場)

一般質問

ここが知りたい



当村の環境整備後の
木質バイオマスの利用は

高橋 廣美 議員

〔産業振興課長〕

広域連合の施設組合において
資源化されている

問 曾倉入口の土場の問題を考えれば、村内の剪定木等を堆肥化またはチップにし「エネルギーの地産地消」は考えられないか。

課長 曾倉の土場については残土処理は業者委託をしている。幹線道路沿いであることを考えれば何らかの手を打つ必要がある。地元での堆肥化で農業に利用するというものについては、今後JA等と連携して研

究する必要があるが、現在は考えていない。

問 山林の木材の端材を利用してチップにし発電も視野に、エネルギー利用は考えられないか。

村長 木材利用は、製材所を作り、木材の流通による雇用を創出する事が先である。チップについては需要が見込めれば検討したい。



(未整備の里山)



朝日小学校のトイレの洋式化は

中村 賢郎 議員

〔教育長〕

現在洋式化について検討中

問 朝日小学校のトイレ改修（洋式化）について、現在の状況及び今後の計画についてお聞きします。

教育長 先ず、朝日村商工会様より、扇風機10台が寄付された事についての感謝と敬意を申し上げる旨の発言がありました。次にトイレの洋式化について、教育委員会・総合

教育委員会等で、次年度の予算化に向け検討中であるが費用が大きくなった場合、複数年度にまたがる事も考えられる。

問 小学校のエアコン設置について、現在小学校にはエアコンが数ヶ所設置されていますが、多目的教室等にも設置が必要ではないかと思いますがお聞きします。

教育長 多目的教室のエアコン設置については、学校からの要望もある。主な理由として、給食室寄りの騒音・熱風が入る為、窓を開ける事が出来ない。そこで、今後どの様な形が適しているか充分検討したい。



(子育て支援センターわくわく館)

問 子育て支援センター（わくわく館）のエアコン設置は。

教育長 現在、二階の大広間を乳幼児が使っているので、設置を今後の課題にしたい。



災害時、自主防災組織は機能するか

上條 俊策 議員

〔総務課長〕

実情にあった組織を考える

問 自主防災組織は現在地区単位で組織されているが、災害時これで機能するか。又地区未加入者はどのように対処するのか。

総務課長 自主防災組織は地区単位でなく実情に合った別の組織にし、未加入者のない組織を考えてゆきたい。

総務課長 原則的には無理・各防災会で対処して欲しい。

問 ミサイル等の問題で、ヘリポート建設の予定地に地下をつくり、平時は音楽ホール等に使えるよう計画できないか。

総務課長 その予定も考えもない。

問 小野沢の指定避難場所は小野沢公民館となっており、水害等の場合本郷地区のみなさんは、避難できない恐れも考えられるので、本郷集会場も指定避難場所にできないか。

総務課長 公共施設でないと指定できない事となっており、鎖川右岸に避難場所も少ないことから、旧おひさま保育園を改修し対応したい。

問 自主防災組織の明細台帳作成のため、行政より、住民情報の提供はできないか。



(朝日村防災マップ)



松枯れ対策と監視体制は

齊藤 勝則 議員

〔産業振興課長〕

伐採燻蒸と樹幹注入補助・監視員5人

問 松や木々の緑は自然の素晴らしい朝日の魅力です。しかし昨今は、当村の近隣にも松枯れの恐怖が迫っており、今井の鎖川河岸段丘上の松や山形堺の10本弱の松、当村の山の赤茶けた色を見ると本当に心配です。当村の赤茶けた色の松や唐松かは分かりませんが、発見され、はたして雨水被害なのか？ いわゆる倒木による枯れなのかわかりませんし、線虫による被害木なのか、実態を知りたいこと、監視員体制何人かを知りたい。

答 被害木は古見2本、小野沢で1本。今井の松は伐採燻蒸を依頼して対処してもらっている。他に5本が現在検体中である。倒木(雨水)に依るものも多いとのこと。当村は早めに樹幹注入や伐採で補助を出してやっており、空中散布については意見をよく聞いて広域で慎重に対処していきたい。監視体制については5人をお願いをしている。いづれにしても、村民の皆さんとの協力してもらい早めに対処してきたい。



(松くい虫による枯損木)



結婚祝い金の支給についての考えは

上條 昭三議員

「村長」 村としては子育て支援に力を入れている

問 生涯未婚の人が増えています、朝日村が結婚祝い金を出しますと、村として結婚を奨励する意思表示になります、結婚祝い金の支給について検討してみたいかがでしょうか。

村長 上條議員の婚活支援、しあわせ信州・朝日の活動についてお礼申し上げる。結婚推進の思いは十分に理解できるが村としては子育て支援に力を入れている。

問 若者定住促進賃貸住宅は移住促進の為だけでなく今朝日村に住んでいて結婚する若者を朝日村に引き止めておく為にも必要ですので設置推進の進捗状況を教えてください。

総務課長 今後検討して行くが、今しばらく時間がかかる。



(結婚でお幸せに)

問 防災士は日本防災士機構が認証する民間資格です。防災士の意識、知識、技能を活用して地域の防災力高めていってもらいたい。

総務課長 防災士は朝日村に4人いる。活用については今後検討していく。



環境美化(ごみ・空き缶の投棄)管理対策は

北村 直樹議員

「生活環境課長」 広報誌・告知放送等啓発や不法投棄の監視を強化する

問 近年村内ではゴミ・空き缶等の投棄が増えている。本年8月に松の木橋の自動販売機のゴミ箱にビール缶・スチール缶・雑びんの投棄があった。又、村内放送で、川に紙おむつを流した放送もあった。今一度、環境美化について何かしらの対策が必要であると考えるが、当局の方針は？

答 移住者はもちろん、村内の方の利用促進を図るため、今後検討をしていきたい。

答 朝日村でポイ捨て禁止条例のもと村内の環境美化に努めている。ゴミの不法投棄が多い箇所については重点監視箇所と定め徹底したパトロールを行う。

◆転入者向けのPR方法について

問 人口増加対策の一環で向陽台団地2期工事実施している。村外からの移住者に対し村の事をよく知って貰うために有料施設に対し割引券を発行してみてもどうか？



(不法投棄現場)



役場新庁舎の総事業費の見通しは

小林 弘幸 議員

〔村長〕 苦勞して貯めた32億円があり
20億円までは使える

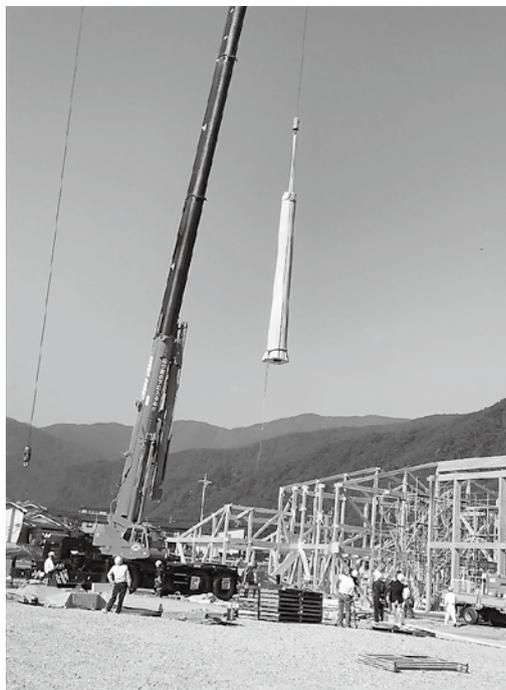
問 総事業費は補正予算で16.2億円となったが、今後増える懸念はないか。

総務課長 村ではめったにない大規模な工事であり、計算通りになかなか進まないのが実態である。後半の工事に差し掛かり細部の調整をしながら進める。現時点で精査した状況だが工事の状況・出来高によって費用の増額もあり得る。

問 備品等は補正予算で7,800万円となったが、今後増える懸念はないか。

総務課長 現時点では家具メーカー

の什器を想定した予算であり、寄付された村産材を利用したオリジナル什器は村の木工作家等に依頼し、デザイン・価格の提案を頂き採用を決定していく。場合によっては費用の増加もあり得る。



(庁舎 大黒柱 吊り上げ中)

用の増加もあり得る。

問 予算が増える可能性がある事はお聞きしたが、費用はどこまで出せるのか。

村長 議会の机等は1000年の計で将来残るものだから村産材で作りたい。ただし事務机までの贅沢はない。いくらまで掛けるかだが、就任当時お金は全くなく、庁舎建設は苦勞をして資金を作ったからとした。当初9億円の預金だったが今は32億円になった。最大20億円は使ってもいいと職員には言っている。



地震総合防災訓練の統一マニュアル化と
実効性の高い訓練実施を

塩原智恵美 議員

〔総務課長〕 村の反省会で検討する

問 今年の防災訓練は震度6強の想定で地区防災会と村の統一訓練が実施された。西洗馬防災会の訓練終了後の反省会で出た意見は、お助け

台帳の存在を知る防災部会がごく少数であった事と安否確認の方法があまりいまいだった事により、統一マニュアルの必要性を求める内容だった。災害時に最も重要になる事は、防災部会が迅速に安否確認をし、正確な情報を村へ伝達することである。そのためには全地区共通の「避難統一マニュアル」の作成とそれを使った実効性の高い訓練のありかたを痛感するがいかがか。

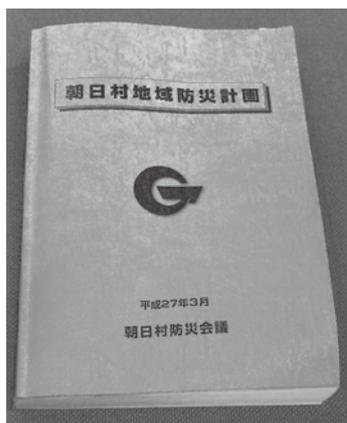
総務課長 村の反省会を開くので統一マニュアルや未加入世帯について検討する。

開村130年記念事業の取り組み

〔総務課長〕 村の反省会で検討する

問 来年が開村130年を迎える中で予算化も伴うことから、村民と共に祝うイベントにする為、次を提案したい。①庁舎竣工祝いをメインイベントに②全国巡回ラジオ体操招致③村歌制定(山は大きく)④村誌・館報など村民手作りの資料のデータ保存化。

村長 開村130年記念事業実行委員会を立ち上げ検討していく。



(地域防災会と村の係わりを示す計画でH30更新予定)



山添耕作者を有害獣から擁護するには

林 邦宏 議員

「産業振興課長」

個体駆除の報奨制度導入は
鳥獣被害防止対策協議会で検討

問 7月上旬から山添のほ場には猿の群れ30数頭が出没し、ズッキーニ畑やスイートコーン畑を食害で全減させ専業農家を落胆させ、また高齢者の生き甲斐である、せんげ畑の旬の野菜類にも食害をもたらし、山添い周辺では、猿の餌作りに精を出しているようだ。そんな声が随所から届きます。村長は山添の耕作者の声をどのように捉え今後の施策へ反映させるのか伺います。

答 猿、猪による被害が多発し8月までに役場に通報のあった被害件数は、猿11件、猪5件となっております。上組地区から西洗馬地域の山添に沿って発生している。被害を防ぐには防護柵の管理が必要で地元

の皆様の協力を引き続きお願いしていく、個体数の削減策は銃器による殺傷と罠による捕獲駆除で対応している。

問 西洗馬地域が猿の食害に合っているのはどのように分析していますか。

答 緩衝帯がまだ出来ておらず、立木や枝などを巧みに利用し出没している、緩衝帯の整備を更

に実施して行く。



(猿による食害、里の食材は美味よ)

東筑摩郡議会議員交流会報告

去る、7月6日麻績村に於いて開催された議員交流会に朝日村議会議員全員で参加しました。主な内容は、国の重要文化財に指定されている「神明社本殿他4棟」の保存修理事業が終了した為、工事の概要の説明を受け、その後現地視察を行いました。

(中村賢郎)

朝日村山形村議員研修会報告

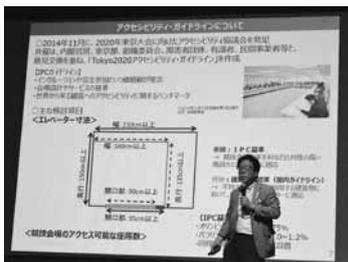
去る八月四日、山形村において、恒例の山形村・朝日村議会議員研修会が開催された。今年のテーマは「有害鳥獣に対する両村の取り組み状況について」でした。朝日村では産業振興課によるカラスの檻設置状況の説明があり、共通の課題を持つ山形村の議員には新鮮に映ったようであった。山形村では小坂地区と唐沢地区に設置したサル捕獲檻の状況視察と山形村担当職員による説明があった。朝日村においても猿害は深刻な問題であり、注目をし職員の説明にも大いに注目するところであった。しかしながら、設置当初と現在ではその効果も限定的であり、やはり猿害対策の難しさを感じた。

(高橋廣美)

町村議会議員研修会参加

去る7月19日に長野県全域の町村議会議員が一同に集まり、各町村発展の為に研修会を実施しました。町村議員のなり手不足、特に若手のなり手不足は深刻な問題です。我々既存の議員はこれからを背負っていく若手の育成と議員になることへの魅力を発信し、しっかりと後継者育成に努めていく必要性を学んで参りました。

(北村直樹)



(町村議会議員研修会 講師 早稲田大 平田教授)

議員草刈ボランティアに汗

村議会では7月中旬に中俣沢の河川敷で雑草を刈る奉仕活動を行いました。中俣せせらぎ公園として整備されている一帯で、公園全体の草を刈り払い機によりきれいにしました。夏の観光シーズンに朝日村の自然をきれいな公園で満喫していただきたいと願いました。

(上條昭三)

村民の 声

将来の人口について思う事

全国的に少子高齢化により人口が減少している現状です。朝日村でも同様に人口が減少しています。村では人口増加対策として宅地造成開発をして、向陽台一期二期工事により村へ転入する世帯が増加しています。

私の住んでいる地区では小学生が二人と少なく、高齢者の割合が多いため限界集落に向かっていたのですが、最近村外からの移住者が三軒増え、子供も生まれ、明るい話題となっています。

村でも人口増加対策として、更に宅地造成開発をすれば、村外から移住者が増え、村に活力がつくのではないかと思います。新聞に載っていましたが、「人口が減少した国は栄えた事が無い」という言葉が有りましたが、その通りだと思います。人口が増える事が村が栄える事に繋がると思います。

入二区長 齊藤 悦雄



齊藤 悦雄氏

新役場庁舎も中央の象徴木の設置も終わりいよいよその姿も現実味を増してきました。村産のカラマツまた村民の寄付による銘木をふんだんに使った庁舎となります。折りしも相撲人気真っ只中です。地方消滅は何のこと！「のこったのこった朝日村！」議会も身の引き締まる思いで庁舎の完成を待っています。

(高橋廣美)

編集後記

発行責任者
編集委員

| | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 中村 賢郎 |
| 副委員 長 | 北村 直樹 |
| 委員 | 高橋 廣美 |
| 委員 | 上條 俊策 |
| 委員 | 齊藤 勝則 |
| 委員 | 林 邦宏 |
| 写真担当 | |



議会活動日誌

| 7月 | | 活動内容 |
|----|---|---|
| 2 | 日 | 松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会 |
| 3 | 月 | 松塩地区広域施設組合臨時会 |
| 4 | 火 | 地域公共交通協議会 |
| 5 | 水 | 鉢盛中学組合議会7月臨時会／議会だより編集会議 |
| 6 | 木 | 東筑摩郡議会議員交流会 |
| 7 | 金 | 塩筑地域包括医療協議会監査 |
| 10 | 月 | 高齢者ふれあいの集い |
| 11 | 火 | 風食防止対策協議会 |
| 12 | 水 | 議会全員協議会／常任委員会／議員草刈ボランティア |
| 18 | 火 | 木質資源循環利用検討委員会／松本広域連合第1回臨時会 |
| 19 | 水 | 町村議会議員研修会 |
| 20 | 木 | 奈良井川水系河川改良促進期成同盟会 |
| 21 | 金 | 朝日村農業振興地域整備促進協議会 |
| 24 | 月 | 決算審査総括審査 |
| 25 | 火 | 例月出納検査／決算審査課別聴取 |
| 26 | 水 | 決算審査課別聴取／決算審査財政健全化判断比率等審査 県道新田松本・土合松本・松本空港線整備促進期成同盟会総会 |
| 27 | 木 | 決算審査 |
| 28 | 金 | 決算審査 |
| 29 | 土 | 朝日鎖川愛護会河川作業 |
| 30 | 日 | ゲストハウス議会報告会 |
| 31 | 月 | 決算審査報告会 |
| 8月 | | 活動内容 |
| 4 | 金 | 山形村朝日村議員研修会／私学助成陳情来庁 |
| 5 | 土 | お夏まつり |
| 7 | 月 | 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会7月臨時会・全協／森林林業林産業活性化促進議員連盟総会・研修会／防災広場行政視察 |
| 9 | 水 | 議会全員協議会／議会だより編集委員会 |
| 10 | 木 | 東筑摩郡村議会議長会臨時会 |
| 14 | 月 | 地区対抗野球大会 |
| 15 | 火 | 朝日村成人式 |
| 18 | 金 | 御馬越地区出前村政 |
| 21 | 月 | 松本地域正副議長懇話会 |
| 22 | 火 | 松塩地区広域施設組合第1回環境保全協議会 |
| 24 | 木 | 例月出納検査／随時監査 |
| 25 | 金 | 議会運営委員会／町村監査委員研修会 |
| 27 | 日 | かたくりの里まつり |
| 28 | 月 | 鉢盛中学校組合監査 |
| 29 | 火 | 東筑摩郡村議会議員大会 |
| 31 | 木 | 議会全員協議会 |
| 9月 | | 活動内容 |
| 3 | 日 | 地震総合防災訓練 |
| 7 | 木 | 村議会9月定例会本会議・全協 |
| 8 | 金 | 村議会9月定例会全協 |
| 9 | 土 | 朝日村大博覧会 |
| 12 | 火 | 村議会9月定例会常任委員会 |
| 15 | 金 | 村議会9月定例会本会議一般質問 |
| 16 | 土 | 朝日小学校運動会／生坂村開村60周年記念式典／OB野球閉幕式 |
| 20 | 水 | 戦没者慰霊祭／村議会9月定例会本会議・全協 |
| 26 | 火 | 例月出納検査／随時監査／野保林道愛護会総会 |
| 27 | 水 | 町村議政務調査会産業経済部会／生活支援協議体設立準備会 村内四団体講師打合せ |
| 29 | 金 | はつらつレク交流会／議長行政調査 |
| 30 | 土 | あさひ保育園運動会 |